

■ドイツ：福島第一原子力発電所事故後、グリーン電力契約数が急増

2011年7月15日付の報道によれば、ドイツでは、福島第一原子力発電所事故後にグリーン電力を契約する家庭用需要家が急増しているという。国内大手グリーン電力供給事業者のリヒトブリック社は、震災後に4万軒の新規顧客を獲得し、現在53万軒の顧客にグリーン電力を供給している。また、デュッセルドルフのグリーン電力供給事業者であるナトゥーアシュトロームは、福島事故後に5万軒の新規顧客を獲得し、顧客数が11万5,000軒に達した。担当者は、わずか数か月で需要家数が倍増したことに驚いている。